

会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成20年度第2回定例会
開催日時	平成20年7月24日（木曜日）午後3時から5時まで
開催場所	田無公民館会議室
出席者	委員：村田委員、服部委員、木山委員、一方井委員、浅野委員、吉田委員、福間委員、榎本委員、小西委員 事務局：小池館長、奈良副館長、山川庶務係長
傍聴者	0名
議題	1 諸報告について 2 図書館の運営について 3 その他
会議資料の名称	1 西東京市図書館協議会 平成20年度第1回定例会会議録 2 西東京市図書館だより 第30号 3 西東京市子ども読書活動推進計画検討委員会報告書 4 平成19年度西東京市図書館事業概要 5 平成20年度西東京市図書館協議会日程 6 図書館事業の見直し（提言）
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>会長： 本日は第2回定例会です。日程は1 諸報告、2 図書館の運営について、3 その他の3項目です。前半部分は、図書館側からの発言となります。議題にはいる前に今期交代した委員もいるので、自己紹介をしていただき、その後に第1と第2をまとめて図書館側から話していただき、後半部分は質問をしていただきます。</p> <p>会長： 本日出席の委員9名に自己紹介、発言等をしていただきましたので、議題に移ります。図書館長よろしくお願ひします。</p> <p>館長： 諸報告は4点ございます。 1番目は、平成20年第2回市議会定例会報告です。2番目は、6月29日に開館した保谷</p>	

駅前図書館について、現況を副館長から報告します。3番目は、稼働が始まった第2期図書館管理システム・ICタグ資料管理システムについて、現状を副館長が報告します。最後に4番目は、平成19年度の事業実績をまとめた事業概要が冊子になりましたので、内容を副館長が報告します。

それでは議会報告ですが、平成20年6月6日から6月23日まで第2回市議会定例会が開催されました。条例関係では、4本の条例が審議され、教育委員の定数を6名にするという条例は継続審査になりました。その他3本の条例は可決されました。請願・陳情の関係では、通常学級に在籍する障害のある児童のための介助員制度に関する陳情は趣旨採択されました。それから、市立小中学校図書館に1校1名の図書館専門員の配置を求める陳情は趣旨採択されました。一般質問の関係ですが、この中で図書館関係が2件ありましたので、報告します。1件目は図書館事業についてです。質問要旨は、教育委員会は図書館協議会から出された「図書館事業の見直し(提言)」をどのように活用して職員の専門性を高め、図書館事業の見直しにつなげていこうとしているのか。というのですが、教育長の答弁は、図書館では、平成20年度は「モノの改革」という位置付けで、保谷駅前図書館の開設、第2期図書館管理システムとICタグ資料管理システムの導入などに取り組んでいる。平成21年度からは「ヒトの改革」という位置付けで図書館の組織と運営についても見直しをしていくが、今後、職員の専門性をさらに高めていく努力を続けていく、というものです。2件目は、保谷駅前公民館・図書館利用者の北口駐輪場の設置についてです。質問要旨は、保谷駅前公民館・図書館の開設に伴い、保谷駅前北口に公益施設利用者のための専用駐輪場を整備することについて要望した経緯があるが、教育委員会では4月以降どのような検討をしたのか、また、今後の対応を知りたい、というものです。教育長の答弁は、あراやしき公園駐輪場の活用と北口への新設について検討したが、いずれも大きな課題が残り、今後の実際的な対応としては難しいと考えている。従って当面は下保谷児童館駐輪場の活用が可能かどうか、さらに具体的な問題などを整理し、今後の対応を考えていく、というものでした。

以上で6月議会の報告とさせていただきます。

会長：

ただいまの報告について、質問・意見等がありますか。なければ次に移ります。

副館長：

保谷駅前図書館開館について報告します。

6月29日(日曜日)に開館し、午前10時から市長・教育長出席のもと開館セレモニーが開かれました。図書館協議会からは村田会長と服部副会長に出席いただきました。午後2時から6時まで一般利用者に公開し、当日は約2,500冊の貸出がありました。

これまでの新規登録者は1,755人で一日平均83.6人です。その内西東京市民より練馬区民の方が多くて1,290人です。貸出冊数は、34,119冊で一日平均1,650冊です。内訳は、西東京市民が20,912冊で約62%になり、今まで利用率の低かった東町、中町地域の利用が伸びています。練馬区民については20,912冊で約38%の利用がありました。

駐輪駐車場について、駐輪場は駅前施設利用者は2時間無料で利用できます。図書

館利用者に関しては、特にクレーム等も無く使用されています。9月に予定されている西友の営業開始に伴って、利用方法も変わるのではないかと、予想される課題に対して現場で対応策を検討しています。駐車場は、障害者の方は5時間無料ということで、申請があれば利用できます。

保谷駅北口に設置した図書返却ポストについては、予想以上に利用が多く、現在の一日一回の回収では間に合わない状況です。また、なぜ中が見えるようにしているのか、本があふれているので対応策を考えているのか等、カウンターやメールで意見をいただいています。

図書館管理システムついてですが、6月1日から保谷駅前を除く5館、6月29日から保谷駅前図書館が稼働開始しました。

新システムの特色としては、第1にセキュリティということで、職員番号を入れてアクセスのログ記録をとり、不正の防止をしています。第2にICチップを内蔵したタグを資料に貼り管理し、自動貸出機で貸出しプライバシーの保護に努め、カウンターの効率化を図っています。現在利用率は、30%から40%です。また、セキュリティゲートを設置し、亡失図書を防ぎ財産管理の整備をしています。第3に西東京市に関する新聞記事をデータベース化し、図書館ホームページで記事索引が検索できるように8月からなります。館内で記事をPDF化したものを見ることができ、地域資料室で原紙の閲覧もできます。

「平成19年度西東京市図書館事業概要」が出来ました。

平成19年度決算と平成20年度予算についてですが、平成20年度に大きく増えているのは、保谷駅前図書館の保留床取得費、工事請負費またICチップを導入したシステムの稼働に伴う初期経費及びリース料の増によるものです。

貸出で個人貸出は全館の貸出冊数が228万7,022冊となります。団体貸出数は、5万7,840冊で近隣の自治体の中でも非常に多い数字で、活発な利用です。

利用者用インターネット端末の利用については、現在、中央図書館、柳沢図書館、ひばりが丘図書館に設置し、6月からは保谷駅前図書館にも設置しましたが、この利用実績は、延べ利用回数16,838回となっています。

武蔵野大学図書館利用カードによる貸出数は、19年度は120回で増えています。

督促については、18年度に比べて減っています。これは、図書を返却しないと借りれないというルールが定着してきたものと考えます。

予約については、受付件数約58万件で18年度より約7万件増えています。事業概要については以上です。

会長：

19年度事業概要等について報告していただきましたが、何か質問等がありますか。

委員：

保谷駅前図書館駐輪場の2時間無料とはどういう手続きをするのですか。またブックポストについての課題、督促は1日でも延滞すると督促されるのかについてお聞きしたい。

副館長：

駐輪場については、自転車を置いて2時間以内なら番号を入力すると鍵が解除され

る仕組みで手続きはいりません。

ブックポストについては、対策は検討しています。

委員：

今日も見にいったが、図書館は静かだけれど活気があり、思った以上に良く出来ていると思う。

副館長：

学習室があるので、夕方からの中高生の利用が多い。

委員：

貸出冊数ですが、下保谷図書館で今まで一日平均約1,000冊貸出していたので、軽く倍の2,000冊はいくとっていたので、1,650冊は少し物足りない気がします。

委員：

駅から直結されたら、現在まだ保谷駅前図書館を利用していない従来からの下保谷図書館利用者の利用が増えるのではないのでしょうか。

委員：

ICタグ貼付についてですが、今回は短期間に準備したということで仕方ないのかもしれませんが、絵本に白いタグが無神経に貼られていて非常に気になります。

副館長：

タグの仕様については、来年度に別仕様のものを検討しています。

会長：

第2の図書館の運営にはいります。資料は、平成20年度西東京市図書館協議会日程を使用します。それでは館長よろしくお願いします。

館長：

順序が逆になりますが、先に日程について、協議していただき、その後に内容について諮らせていただきます。

昨年の例に倣い第4木曜日を図書館協議会に設定しており、今年度残り8回の会議を予定しています。毎月の頻度で定例会、臨時会を予定しています。

会長：

月の第4木曜日に会議を開催するという事について、意見がありますか。なければこれに沿って今年度の図書館協議会活動を行うこととします。

館長：

平成19年度に図書館協議会により「図書館事業の見直し（提言）」をいただきました。図書館の運営と管理について見直ししていくにあたってご意見をいただいたものと理解しています。

今年度は、提言を受けて図書館事務局として、平成21年度以降にどのような「ヒトの改革」をしていかなければならないかまとめて、平成20年度に図書館運営計画を策定するものです。その過程の中で、図書館協議会で意見をいただきながら検討を進めていく。年度末には図書館運営計画が成文化されし、それに対する意見書をまとめていただきたい。

会長：

館長の話について質問はありますか。資料については、事前に見せてもらえるようにしてほしい。時間は午後1時から3時とします。

副館長：

府中市立中央図書館見学を10月か11月に考えたい。候補日を設定し、次回会議で決定したい。

会長：

最後に、教育委員会から「教育計画策定懇談会」と「子ども読書活動推進計画検討懇談会」の委員推薦依頼がありましたので、「教育計画策定懇談会」には村田委員、「子ども読書活動推進計画検討懇談会」には服部委員が参加することにしましたので了解いただきたいと思います。

それでは本日はこれで終わりとします。どうもありがとうございました。